

観光研究を通じた 社会・文化的多様性の理解

Promoting Understanding
of Cultures and Diversity in our World
through Tourism Studies



吉田 道代
YOSHIDA Michiyo

教授
Professor

専門領域 Areas of expertise

■社会地理学
Social Geography

■都市観光
Urban Tourism

■国際人口移動
International Migration

■オーストラリア研究
Australian Studies

主な担当科目 Subjects

■Urban Tourism

■観光とダイバーシティ

■Tourism and Culture
Research A (M)

研究活動 Research

□シドニー(オーストラリア)をフィールドとした都市観光研究

都市における移民コミュニティやセクシュアルマイノリティに焦点を当てた研究をしており、観光とのつながりについての調査も行っています。特定のグループの文化や社会生活、政治的活動が観光の文脈でどのように商品化され消費されるのかなどに関心があります。



シドニー・ゲイ・アンド・レズビアン・マルディグラ開催期間中にオックスフォード・ストリートで行われたトランスジェンダーによるマルディグラ宣伝活動。政治目的のグローバルな祭典であるが、近年では商業化の進展が著しい。(2013年撮影)

□ジェンダーの視角からの観光研究

ジェンダーに着目した観光現象の研究に関心を持っています。観光におけるジェンダーに関わる不平等や性別によって不利になるような状況について意識的になること、そしてその是正につながる研究をめざしています。

□主な出版物

- 「ライカートにおけるイタリア系コミュニティの拠点再構築の試み」堤 純(編)『変貌する現代オーストラリアの都市社会』(98-112)筑波大学出版会[2018年]
- 「LGBT観光—ニッチ(隙間)市場を超えて」『地理』719:29-37[2015年]
- 「同性愛者への歓待—見出された商業的・政治的価値」『観光学評論』3(1):35-48[2015年]
- 「観光とジェンダー」大橋昭一・山田良治・神田孝治(編)『ここからはじめる観光学—楽しさから知的好奇心へ』(188-194)ナカニシヤ出版[2016年]
- 「オーストラリア」寺阪昭信・伊東理(編)『図説アジア・オセアニアの都市と観光』(115-124)古今書院[2015年]
- 「オーストラリアの難民政策—2000年以降の庇護申請者収容施設の役割に焦点を当てて」山下清海(編)『世界と日本の移民エスニック集団とホスト社会—日本社会の多文化化に向けたエスニック・コンフリクト研究』(201-225)明石書店[2016年]

ゼミ活動 Education

文化観光を主な研究テーマとし、観光と関わる社会問題にも注目した調査を実施します。3年次前期には、テーマを定めてグループで調査します。後期より卒業論文のための先行研究のレビューや予備調査を行い、4年次に、卒業論文を完成させます。卒業論文の内容について、学会での発表も行います。

